## 平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日

上場会社名 株式会社進和 上場取引所 東・名

コード番号 7607 URL http://www.shinwa-jpn.co.jp/

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)根本哲夫

問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)後藤博介 (TEL) (052)796-2533

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 –

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日~平成26年11月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	11, 238	19.8	731	21. 1	744	21. 5	473	23. 5
26年8月期第1四半期	9, 381	23. 5	603	23. 7	613	16. 1	383	12. 6

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 787百万円 (70.7%) 26年8月期第1四半期 461百万円 (20.5%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
27年8月期第1四半期	36. 68	_
26年8月期第1四半期	29. 71	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第1四半期	32, 517	17, 127	52. 4
26年8月期	30, 972	16, 602	53. 3

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 17,027百万円 26年8月期 16,512百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
26年8月期	_	18. 00	_	21.00	39. 00		
27年8月期	_						
27年8月期(予想)		20. 00	_	20. 00	40. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日~平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利	益	当期純和	l益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21, 600	18. 3	1, 430	21.0	1, 450	18. 0	850	19. 2	65. 88
通期	41, 500	12. 1	2, 660	17. 6	2, 710	15. 9	1, 600	13. 6	124. 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期1Q	14, 415, 319株	26年8月期	14, 415, 319株
27年8月期1Q	1, 513, 844株	26年8月期	1, 513, 759株
27年8月期1Q	12, 901, 516株	26年8月期1Q	12, 901, 842株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表 … 4
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げ後の景気落ち込みからの回復にもたつきが見られますが、堅調な設備投資や良好な雇用環境が景気の下支えになり、緩やかな回復が期待できる状況となっております。海外では、米国において景気回復が進んでいる一方で、中東の政情不安や中国をはじめとする新興国の景気の伸び悩み等により、先行き不透明感がぬぐえない状況となっております。

当社グループの主要ユーザーである自動車業界は、生産設備の老朽化更新、合理化・効率化投資や、次世代自動車の開発投資に積極的な姿勢を示しており、国内、海外とも比較的高い水準で設備投資、研究開発費の投入が行われるものと予想されております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における売上高は、112億38百万円(前年同期比19.8%増)となりました。また、経常利益につきましては、7億44百万円(前年同期比21.5%増)となり、四半期純利益は4億73百万円(前年同期比23.5%増)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より報告区分のセグメントを変更しており、以下の前年同四半期比較については前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。詳細につきましては、「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

#### ①日本

自動車メーカー、同部品メーカー向けに、各種生産設備の売上が増加したことや、金属製品メーカー向けに電子ビーム溶接機の売上があったことなどから、売上高は81億85百万円(前年同期比22.2%増)となりました。セグメント利益につきましては5億32百万円(前年同期比46.4%増)となりました。

#### ②米国

日系自動車メーカー向けの溶接設備の売上を計上したことなどから、売上高は9億75百万円(前年同期比33.7%増)となりました。セグメント利益につきましては44百万円(前年同期比106.0%増)となりました。

## ③東南アジア

インドネシア日系自動車メーカー向けの鋼板搬送装置やタイ日系家電メーカー向けの拡管機の売上を計上したことなどから、売上高は13億76百万円(前年同期比7.6%増)となりました。セグメント利益につきましては1億8百万円(前年同期比18.6%減)となりました。

## ④中国

日系化学メーカー向けのポリ塩化ビニル製造ライン設備の売上を計上したことなどから、売上高は7億円(前年同期比4.5%増)となりました。セグメント利益につきましては37百万円(前年同期比36.3%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、325億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億44百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ13億67百万円増加し、259億19百万円となりました。これは主に、現金及び預金が7億54百万円増加したほか、受取手形及び売掛金が6億34百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1億77百万円増加し、65億98百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億82百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ9億56百万円増加し、145億95百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億68百万円増加したほか、前受金が4億65百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ62百万円増加し、7億94百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ5億24百万円増加し、171億27百万円となりました。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.3%から0.9ポイント低下し52.4%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月期の連結業績予想につきましては、 平成26年10月14日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

### 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 240, 673	9, 994, 848
受取手形及び売掛金	9, 913, 104	10, 547, 415
電子記録債権	842, 313	1, 028, 007
商品及び製品	3, 010, 618	3, 003, 857
仕掛品	512, 763	514, 655
原材料及び貯蔵品	283, 027	293, 376
その他	749, 547	536, 934
流動資産合計	24, 552, 047	25, 919, 094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1, 605, 639	1, 594, 059
その他 (純額)	2, 607, 234	2, 642, 775
有形固定資産合計	4, 212, 876	4, 236, 835
無形固定資産	80, 598	75, 591
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 387, 845	1, 569, 882
その他	790, 837	767, 043
貸倒引当金	△51, 244	△51, 244
投資その他の資産合計	2, 127, 439	2, 285, 681
固定資産合計	6, 420, 914	6, 598, 108
資産合計	30, 972, 962	32, 517, 203
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11, 995, 501	12, 364, 418
短期借入金	-	97, 780
未払法人税等	381, 642	254, 485
引当金	199, 548	56, 351
その他	1, 062, 337	1, 822, 578
流動負債合計	13, 639, 029	14, 595, 614
固定負債		
引当金	299, 631	305, 440
退職給付に係る負債	7, 754	8, 067
その他	424, 333	481, 052
固定負債合計	731, 719	794, 561
負債合計	14, 370, 749	15, 390, 175

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951, 106	951, 106
資本剰余金	997, 575	997, 575
利益剰余金	15, 992, 157	16, 194, 418
自己株式	△1, 136, 255	△1, 136, 365
株主資本合計	16, 804, 583	17, 006, 734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185, 020	263, 480
繰延ヘッジ損益	159	1
土地再評価差額金	△567, 976	△567, 976
為替換算調整勘定	91,001	325, 322
その他の包括利益累計額合計	△291, 794	20, 828
少数株主持分	89, 423	99, 464
純資産合計	16, 602, 213	17, 127, 027
負債純資産合計	30, 972, 962	32, 517, 203

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	Viete a provide the New Viete at 1 the bid	(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)
売上高	9, 381, 150	11, 238, 423
売上原価	7, 840, 829	9, 487, 121
売上総利益	1, 540, 320	1, 751, 301
販売費及び一般管理費	936, 557	1, 020, 205
営業利益	603, 763	731, 096
営業外収益		
受取利息	1,813	6, 915
受取配当金	2, 104	2, 428
受取賃貸料	4, 271	4, 394
為替差益	9, 206	_
その他	4, 880	6, 871
営業外収益合計	22, 276	20, 610
営業外費用		
支払利息	-	9
貸倒引当金繰入額	11, 643	-
為替差損	-	6, 639
その他	1, 318	300
営業外費用合計	12, 961	6, 948
経常利益	613, 078	744, 758
特別損失		
固定資産除売却損	1,056	-
特別損失合計	1,056	-
税金等調整前四半期純利益	612, 022	744, 758
法人税、住民税及び事業税	239, 498	251, 127
法人税等調整額	△11,756	18, 287
法人税等合計	227, 742	269, 415
少数株主損益調整前四半期純利益	384, 280	475, 342
少数株主利益	1,004	2, 149
四半期純利益	383, 275	473, 193

## 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	384, 280	475, 342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35, 981	78, 460
繰延ヘッジ損益	_	△158
為替換算調整勘定	41, 286	234, 321
その他の包括利益合計	77, 267	312, 622
四半期包括利益	461, 547	787, 965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460, 883	777, 924
少数株主に係る四半期包括利益	664	10, 040

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		合計			
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	(千円)
売上高					
外部顧客への売上高	6, 700, 813	729, 743	1, 279, 784	670, 807	9, 381, 150
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 089, 141	106, 495	4, 177	123, 026	1, 322, 842
計	7, 789, 955	836, 239	1, 283, 962	793, 834	10, 703, 992
セグメント利益	364, 007	21, 791	132, 683	58, 333	576, 817

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	576, 817
セグメント間取引消去	18, 736
未実現利益の調整	8, 209
四半期連結損益計算書の営業利益	603, 763

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計	
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	(千円)
売上高					
外部顧客への売上高	8, 185, 076	975, 773	1, 376, 699	700, 873	11, 238, 423
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1, 287, 509	89, 034	93, 910	38, 256	1, 508, 711
計	9, 472, 586	1, 064, 807	1, 470, 610	739, 130	12, 747, 135
セグメント利益	532, 864	44, 895	108, 016	37, 131	722, 907

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	722, 907
セグメント間取引消去	△7, 844
未実現利益の調整	16, 033
四半期連結損益計算書の営業利益	731, 096

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、事業セグメントの区分方法を見直し、従来「アジア」として開示していた報告セグメントを「東南アジア」及び「中国」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しております。